



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月11日

上場会社名 株式会社 妙徳

上場取引所 東

コード番号 6265 URL <https://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊勢 幸治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 泉 陽一

TEL 03-3759-1491

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日

2021年9月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,267	16.9	259	56.6	275	53.6	183	53.0
2020年12月期第2四半期	1,084	8.8	165	29.1	179	28.4	120	33.4

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 198百万円 (114.3%) 2020年12月期第2四半期 92百万円 (1.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	118.09	
2020年12月期第2四半期	77.25	77.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	5,380	4,939	91.2
2020年12月期	5,241	4,772	90.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 4,909百万円 2020年12月期 4,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		20.00		20.00	40.00
2021年12月期		25.00			
2021年12月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,397	9.8	437	28.6	462	29.3	311	27.0	199.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	1,657,000 株	2020年12月期	1,657,000 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	100,416 株	2020年12月期	100,416 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	1,556,584 株	2020年12月期2Q	1,555,373 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化により経済活動は打撃を受け、米中通商問題についても収束の兆しが見えない厳しい状況でありました。しかしながら、各業界におけるデジタル化推進による半導体関連需要拡大に伴い、景気は緩やかな回復基調となりました。

日本経済においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、設備投資に消極的な姿勢が見られる一方で、半導体関連設備は回復基調にありました。

このような環境下、当社グループは、既存製品の改良や将来を見据えた主力製品開発のための設備投資を推し進めました。販売面においては、新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動及び展示会等の自粛の中、半導体関連設備向け製品や物流業界及び食品業界向けのロボット関連製品の販売に注力しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は1,267,726千円(前年同期比116.9%)、連結経常利益は275,862千円(前年同期比153.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は183,815千円(前年同期比153.0%)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

製造工程の自動化に向けたロボットハンド関連製品を物流及び食品業界へ拡販を行いました。また、5G関連を含めた半導体設備関連の需要を中心に営業活動を展開してまいりました。この結果、売上高は889,034千円(前年同期比112.1%)となりました。営業利益については232,697千円(前年同期比136.1%)となりました。

(韓国)

新型コロナウイルス感染症の長期化の不安要素はありましたが、半導体関連業界の設備投資が活発化し、需要は底堅く推移しました。この結果、売上高は240,041千円(前年同期比148.6%)となりました。営業利益については11,835千円(前年同期は16,486千円の営業損失)となりました。

(中国)

米国との通商問題、一部地域での新型コロナウイルス感染症拡大等の継続的な不安要素はありながらも、中国全土での生産活動や設備投資は回復基調となり、アジア周辺諸国へも設備投資が展開されました。この結果、売上高は69,954千円(前年同期比102.3%)となりました。営業利益については6,871千円(前年同期比72.0%)となりました。

(その他)

タイ国内においては、自動車関連設備、食品関連設備への製品投入を積極的に行いました。タイ国周辺諸国では、半導体設備投資や電子部品の生産拡大を受け、新規及びメンテナンス部品の需要が拡大しました。また、米子会社においては新規顧客開拓と、既存販売店への拡販活動を行いましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、販売活動が自粛されました。この結果、売上高は68,696千円(前年同期比111.2%)となりました。営業利益についてはメンテナンス部品の需要が大幅に増加し、7,812千円(前年同期比521.6%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ40,216千円増加し、3,043,073千円となりました。これは主として、現金及び預金が54,837千円、受取手形及び売掛金が60,010千円増加したのに対し、製品が41,473千円、仕掛品が26,303千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ98,521千円増加し、2,337,072千円となりました。これは主として、有形固定資産が100,387千円増加したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ138,738千円増加し、5,380,145千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ26,846千円減少し、283,369千円となりました。これは主として、流動負債のその他が22,725千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ967千円減少し、157,382千円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ27,814千円減少し、440,751千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ166,553千円増加し、4,939,394千円となりました。これは主として、利益剰余金が152,684千円増加したことによります。

その結果、自己資本比率は91.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前連結会計年度末に比べ51,670千円増加し、1,941,226千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益265,466千円に加え、減価償却費83,265千円、たな卸資産の減少額65,571千円等の増加要因に対し、売上債権の増加額48,975千円、法人税等の支払額82,528千円等の減少要因により277,294千円の資金収入(前年同期は301,916千円の資金収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出184,386千円、無形固定資産の取得による支出11,094千円等の減少要因により201,424千円の資金支出(前年同期は100,179千円の資金支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額31,102千円の減少要因により31,102千円の資金支出(前年同期は3,950千円の資金支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想(2021年2月12日)から修正しております。詳細につきましては、本日開示しております「第2四半期連結業績予想数値と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、適時に修正開示をいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,005,509	2,060,346
受取手形及び売掛金	314,348	374,358
電子記録債権	220,777	213,397
製品	195,993	154,520
仕掛品	145,124	118,820
原材料	93,691	99,905
その他	27,813	22,267
貸倒引当金	△401	△543
流動資産合計	3,002,856	3,043,073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,406,079	1,395,532
減価償却累計額	△801,812	△809,701
建物及び構築物(純額)	604,266	585,831
機械装置及び運搬具	1,041,088	1,030,938
減価償却累計額	△747,173	△763,810
機械装置及び運搬具(純額)	293,915	267,127
土地	701,876	702,218
その他	777,411	942,637
減価償却累計額	△667,708	△687,666
その他(純額)	109,703	254,971
有形固定資産合計	1,709,761	1,810,148
無形固定資産	68,248	63,252
投資その他の資産		
投資有価証券	368,854	366,918
繰延税金資産	5,760	9,360
その他	85,925	87,391
投資その他の資産合計	460,540	463,671
固定資産合計	2,238,550	2,337,072
資産合計	5,241,407	5,380,145

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,488	40,512
未払法人税等	87,935	85,272
賞与引当金	28,952	27,435
役員賞与引当金	—	4,034
その他	148,840	126,115
流動負債合計	310,216	283,369
固定負債		
退職給付に係る負債	145,408	143,559
繰延税金負債	24	19
その他	12,917	13,803
固定負債合計	158,349	157,382
負債合計	468,565	440,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	1,012,960	1,012,960
利益剰余金	2,972,712	3,125,397
自己株式	△119,724	△119,724
株主資本合計	4,614,073	4,766,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,742	116,197
為替換算調整勘定	9,460	26,182
その他の包括利益累計額合計	131,202	142,380
非支配株主持分	27,564	30,256
純資産合計	4,772,841	4,939,394
負債純資産合計	5,241,407	5,380,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	1,084,507	1,267,726
売上原価	466,340	593,224
売上総利益	618,167	674,501
販売費及び一般管理費	452,613	415,283
営業利益	165,554	259,217
営業外収益		
受取利息	2,523	1,599
受取配当金	7,324	6,183
受取地代家賃	5,724	6,285
為替差益	—	5,094
その他	3,927	2,224
営業外収益合計	19,499	21,387
営業外費用		
売上割引	79	131
為替差損	689	—
減価償却費	3,783	3,787
その他	862	823
営業外費用合計	5,414	4,742
経常利益	179,640	275,862
特別利益		
固定資産売却益	162	371
特別利益合計	162	371
特別損失		
固定資産除却損	0	10,767
特別損失合計	0	10,767
税金等調整前四半期純利益	179,802	265,466
法人税、住民税及び事業税	62,379	79,608
法人税等調整額	△2,747	△1,139
法人税等合計	59,632	78,468
四半期純利益	120,170	186,997
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	3,181
親会社株主に帰属する四半期純利益	120,147	183,815

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	120,170	186,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,725	△5,544
為替換算調整勘定	△21,008	16,680
その他の包括利益合計	△27,734	11,136
四半期包括利益	92,436	198,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,506	194,993
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,070	3,139

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	179,802	265,466
減価償却費	95,655	83,265
有形固定資産除却損	0	10,767
有形固定資産売却損益(△は益)	△162	△371
貸倒引当金の増減額(△は減少)	32	129
賞与引当金の増減額(△は減少)	△909	△1,749
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	4,034
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	268	△1,848
受取利息及び受取配当金	△9,847	△7,783
売上債権の増減額(△は増加)	86,747	△48,975
仕入債務の増減額(△は減少)	6,011	△6,995
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,236	65,571
その他	△20,139	△9,828
小計	310,223	351,682
利息及び配当金の受取額	9,847	7,783
法人税等の還付額	5,484	356
法人税等の支払額	△23,639	△82,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	301,916	277,294
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△108,889	△117,902
定期預金の払戻による収入	108,889	117,902
投資有価証券の取得による支出	△6,254	△6,040
有形固定資産の取得による支出	△65,299	△184,386
有形固定資産の売却による収入	178	408
無形固定資産の取得による支出	△28,804	△11,094
有形固定資産の除却による支出	—	△311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,179	△201,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△55	—
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	26,812	—
配当金の支払額	△30,708	△31,102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,950	△31,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,284	6,903
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	192,502	51,670
現金及び現金同等物の期首残高	1,628,930	1,889,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,821,432	1,941,226

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	792,820	161,528	68,402	1,022,751	61,756	1,084,507
セグメント間の内部売上高 又は振替高	133,818	60,847	—	194,666	—	194,666
計	926,638	222,376	68,402	1,217,417	61,756	1,279,173
セグメント利益又は損失(△)	170,996	△16,486	9,547	164,056	1,497	165,554

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」及び「米国」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	164,056
「その他」の区分の利益	1,497
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	165,554

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	889,034	240,041	69,954	1,199,029	68,696	1,267,726
セグメント間の内部売上高 又は振替高	129,384	51,070	—	180,454	—	180,454
計	1,018,418	291,111	69,954	1,379,484	68,696	1,448,180
セグメント利益	232,697	11,835	6,871	251,404	7,812	259,217

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」及び「米国」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	251,404
「その他」の区分の利益	7,812
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	259,217